令和5年度 学校評価に関わるアンケート集計結果

令和6年 2月21日 宮城県中新田高等学校

1 アンケート調査期日と回収率

対象者	回収率	実施日
生徒	93.9%(216/230人中)	12月11日(火)~1月19日(金)
保護者	82.6% (190/230人中)	1月15日(月)~1月26日(金)
教職員	100 % (33/33人中)	Web 回答により実施

2 結果詳細

令和5年度 三者(生徒・保護者・教職員)比較グラフ 令和5年度 学校評価に関わるアンケート集計 令和5年度 「重要度」「実現度」「ニーズ度」比較

3 共通項目 結果一覧 (実現度)

(数字は肯定的評価の値 単位 %)

<u> </u>	共通項目 稻朱一寬 (夫况及)		(数子は	业%)			
	項目	生	徒	保記		教職員	
<u> </u>		R4	R5	R4	R5	R4	R5
1	スクール・ポリシーに応じた教育課程編成	86	85	81	75	90	91
2	意欲を引き出し、学力を付ける授業	81	82	68	70	74	85
3	家庭学習の取組	41	56	51	56	58	61
4	充実した朝読書の推進	83	83	58	56	94	88
5	生活指導の方針明確	74	84	71	73	87	85
6	基本的生活習慣の指導	81	91	75	77	84	82
7	進路目標の明確化	86	88	74	73	90	94
8	進路情報の提供	86	87	71	66	100	91
9	進路ノートの活用	61	72	55	54	65	58
10	教育相談体制	80	90	60	57	90	97
11	部活動が活発	77	87	68	78	84	79
12	部活動の休養日設定	76	78	74	73	87	82
13	生徒会活動が活発	76	86	64	67	84	85
14	有意義な学校行事	87	88	78	85	100	91
15	地域に根ざした特色ある学校づくり	85	87	66	76	94	94
16	災害時の避難・連絡	88	93	68	77	84	100
17	学校の情報提供	90	92	80	92	100	100
18	PTA・学校行事の連絡	85	88	61	64	97	88
19	校舎等の施設設備	69	74	61	62	53	79
20	清掃等の環境保全	86	92	73	72	94	91
21	いじめの早期発見	66	81	47	48	94	97
22	学校生活の充実度	77	85	84	84		
	平均	78.2	84.0	67.6	69.9	86.3	86.6

5%以上の上昇:黄色 5%以上の下降:青色

※R4年の1問目は「本校では、生徒の<u>進路希望に応じた</u>教育課程が編成されている」

R5年の1問目は「本校では、スクール・ポリシーに基づいた教育課程が編成されている」と変更されている。

4 共通項目概況

今年度の学校評価に関するアンケートは、宮城県教育委員会から指定されている評価項目(18項目)を自校の教育方針に照らし合わせて検討し、昨年度と同様に22項目について実施した。

今年度から、「本校では、スクール・ポリシーに応じた教育課程が編成されている」という文言に変更になり(昨年度までは「本校では、生徒の進路希望に応じた教育課程が編成されている」という文言)、スクール・ポリシーに基づいた教育が行われているかを評価することとなった。

各項目の実現度について、昨年度と今年度の経年比較については、以下の通りである。

(1) 生徒アンケート

肯定的評価の平均は**84.0%**(前年比**+5.6%**)と、<u>前年度と比べて大きく上昇</u>しており、肯定的評価が**80%以上の項目は、22項目中18項目**(前年比**+5**)であった。

◎肯定的評価が高いもの

△肯定的評価が低いもの

「災害時の避難・連絡」 93% 「家庭学習の定着」 56%

「学校の情報提供」 92% 「清掃等の環境保全」 92%

- ○新型コロナウィルス感染症への対応として、学校の教育活動が制限されていた部分が多かったが、今年度の5月に五類へ移行したことにより、学校の教育活動が従来の形に戻ったところが多い。この大きな変化から、学校の教育活動が本来の形で行うことでき、様々な面において、昨年に比べて肯定的評価が大きく増えているのではないか。
- ○今年度から、学校からの連絡手段として「e メッセージ」という連絡アプリの利用を開始した。アプリを ダウンロードしておけば、メールよりも素早くかつ見やすく連絡が届くという利点がある。大雨、台風、 クマ出没などについて、連絡をこまめに入れたことにより、「災害時の避難・連絡」について、高評価で あったのではないか。
- ○毎日の清掃活動に、生徒が熱心に取り組む姿が見られている。生徒自身が学習環境をよりよいものにした いという気持ちが現れているのではないか。
- △宿題の提示,授業後の復習を指示しているが、<u>課題の提出やその取組が不十分なところがあり</u>、家庭学習 の取組を低く評価しているのではないか。

◎前年度と比較して上昇したもの

△前年度と比較して5%を越えた下降なし

 「いじめ早期発見」
 +15%

 「家庭学習の取組」
 +15%

 「進路ノートの活用」
 +11%

 「基本的生活習慣の指導」
 +10%

 「教育相談体制」
 +10%

 「生徒会活動が活発」
 +10%

- ○毎月実施する「学校生活アンケート」や教職員からの情報から、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーとの面談へつながる形が確立し、生徒たちの安心につながっているのではないか。保健主事と SSW、SC との連絡も密であり、相談体制、フォロー体制が確立してきている。
- ○今年度からタブレットの1人1台端末体制が整った。<u>「スタディサプリ」を導入</u>し、説明動画視聴、確認テスト、といった家庭で自学できる環境が生まれ、家庭学習の取組が向上したのではないか。
- ○生徒たちの意見を取り入れた「体育祭」、入場制限のない一般公開、飲食物販売を行うなど、<u>コロナ禍</u> 以前に近い形の充実した学校行事を実施することができたからではないか。

(2) 保護者アンケート

肯定的評価の平均は69.9%(前年比+2.3%)と、前年度と比べて上昇しており、肯定的評価が70% 以上の項目は、22項目中13項目(前年比+3)であった。

◎肯定的評価が高いもの

△肯定的評価が低いもの

「学校の情報提供」	9 2 %	「いじめの早期発見」	48%
「有意義な学校行事」	8 5 %	「進路ノートの活用」	5 1 %
「学校生活の充実度」	8 4 %	「家庭学習の取組」	56%
		「充実した朝読書の推進」	56%

- ○今年度から、学校からの連絡ツールとして「e メッセージ」というアプリを採用した。学校から全校生 徒・保護者に関わる情報を随時発信し、情報伝達に努めた。紙でのプリント配布よりも電子情報での連 絡を重視した。(カヌー部のインターハイ情報、修学旅行の状況、クマ目撃情報等)
- ○コロナ禍で制限されてきた学校教育活動が、ほぼ従来の形に戻りつつあり、<u>生徒の学校生活が活発にな</u> ってきたことを保護者も実感しているのではないか。
- ○地域との連携、部活動の活躍、生徒主体の学校行事等、学校の教育活動全般が活発になっていることを 保護者も感じてくれているからではないか。
- △教育相談体制が充実している反面、学校として「いじめ案件」はなかったため、いじめに対する学校の 対応が見えなかったからではないか。
- △「スタディサプリ」の導入はあったものの、生徒の家庭学習の定着が不十分であり、保護者の望むよう な家庭学習が見られないからではないか。
- △「進路ノート」が学校に置いたままになっており、「進路ノート」がどのようなものか、どのような場 面で活用されているかがわからないのではないか。
- △「朝読書」の様子を、HPや中高だより等で発信できていなかったため、朝読書が認知されていないから ではないか。

◎前年度と比較して上昇したもの

△前年度と比較して下降したもの

「学校の情報提供」 +12%

「スクール・ポリシーに応じた教育課程編成」 - 6%

「部活動が活発」

+ 10 %

「進路情報の提供」 -5%

「地域に根ざした特色

ある学校づくり +10%

- ○学校設定科目「地域創造学」の授業がスタートし、地域とともに学ぶ授業がどのようなものである かが見えてきたことが大きい。また、地域と連携したイベント運営、ボランティア活動、放課後活 動、学校運営協議会等、学校に係る様々な面において、加美町との連携していることが浸透してき たからではないか。
- △「スクールポリシー」に係る質問項目は、今回が初めての内容であり、「スクールポリシー」の認 識自体が不十分であったと考えられる。
- △各学年での進路指導においては、適切な時期に様々な進路情報を提供しているが、そのような進 路情報が、生徒を通じて保護者まで伝わっていないことが考えられる。

(3) 教職員アンケート

肯定的評価の平均は86.6%(前年比+0.3%)と、ほぼ前年度と同様である。肯定的評価が80%以上 の項目は、22項目中17項目(前年と同数)であった。

◎肯定的評価が高いもの

△肯定的評価が低いもの

「災害時の避難・連絡」 100% 「家庭学習の取組」 61% 「学校の情報提供」 100% 「進路ノートの活用」 58%

○学校からの連絡ツールとなった<u>「e メッセージ」を有効に活用</u>しており、気象変化、クマ出没等の情報の提供だけでなく、学校行事に関わる内容や生徒の活躍の様子(カヌー部のインターハイ情報など)を提供しており、生徒・保護者への情報発信がよく行われていた。

- ○学校 HP についても、更新頻度を高め、学校の様々な出来事を掲載した
- ○開設した公式 Facebook、公式 Instagram の認知度が高まってきた
- △「スタディサプリ」を導入し、家庭学習の取り組み方に変化が生まれてきたが、<u>家庭学習の内容や時</u>間が十分でない実態があるのではないか。
- △進路ノートを活用する場面をうまく設定できていないのではないか。

◎前年度と比較して上昇したもの

△前年度と比較して下降したもの

「校舎等の施設設備」+26%「進路情報の提供」-9%「災害時の避難・連絡」+16%「有意義な学校行事」-9%「意欲を引き出す授業」+ 9%「PTA・学校行事の連絡」-9%

- ○事務部の尽力により、教員や生徒の要望があった施設・設備等について、修繕、整備等をしていただくことができている。
- ○今年度から<u>タブレット端末の1人1台環境</u>が整い、多くの教員がICTを活用した授業、協働的な活動を取り入れた授業など、<u>指導に変化</u>を持たせており、学習意欲を高める授業を実践できている。
- △生徒一人ひとりのニーズにあった進路情報を適切なタイミングで提供できていないと感じている。
- △コロナ禍以前のスタイルでの学校行事ができるようになったが、3年間活動できていなかった行事も 多く、十分な準備ができなかった行事があったからではないか。
- △生徒を通した家庭への連絡(プリントを配布する連絡)では、うまく伝わらないことがあった。

5 ニーズ度から

(1) アンケートの実施について

アンケート結果に対して次のような点数化を行い、各項目の「重要度」「実現度」「ニーズ度」を算出した。

重要度	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
点数 7		5	3	1

点数の和 ÷ 有効回答数 = 重要度

実現度	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
点数	7	5	3	1

点数の和 ÷ 有効回答数 = 実現度

●重要度 × (8-実現度) = ニーズ度

「ニーズ度」は,重要度が高くて実現度が低いと高くなる。

(2) 「生徒」「保護者」「教職員」アンケートの三者比較概要 ※() 内は令和4年度の値

	重要度平均値	実現度平均値	ニーズ度平均値
生徒	5. 94 (5.92)	5. 16 (4.95)	1 6 . 8 2 (18.01)
保護者	6. 0 3 (6.01)	4. 28 (4.15)	2 2 . 3 7 (23.12)
教職員	6. 27 (6.29)	5. 29 (5.30)	1 6 . 8 8 (16.86)

(3) 「ニーズ度」から見た注意すべき項目(上位3項目)

 - ブ゛	咁

	<生徒> 質問項目	重要度	実現度	R5 年度	R4 年度
3	毎日、宿題や予習復習等の家庭学習に取り組んでいる。	5. 36	4. 15	20.64	23. 16
12	部活動の休養日は、生徒・顧問の負担軽減のために適切に設定されている。	6. 28	4. 94	19. 22	19. 94
19	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	6.06	4.83	19. 21	21. 26

- ●「家庭学習」を重要と考えているが、その実現度が低い →家庭学習の充実
- ●「部活動の休養日の設定」を重要と考えているが、その実現度が低い →適切な部活動休養日の設定
- ●「施設設備」を重要と考えているが、その実現度が低い →施設設備の充実

ニーズ度

	<保護者> 質問項目	重要度	実現度	R5 年度	R4 年度
21	学校は日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	6. 51	2.89	33. 27	33. 44
10	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。	6. 15	3. 46	27. 92	26. 50
9	「進路ノート」を活用し、LHRや総合の時間を使って効果的な進路指導が行われている。	5. 93	3. 42	27. 16	26. 95

- ●「いじめの早期発見」を重要と考えているが、その実現度が低い →いじめへの早期対応
- ●「相談体制の充実」を重要と考えているが、その実現度が低い →充実した相談体制
- ●「進路ノートを活用した進路指導」を重要と考えているが、その実現度が低い →進路ノートの活用

ニーズ度

	<教職員> 質問項目	重要度	実現度	R5 年度	R4 年度
3	生徒は毎日宿題、予習復習等の家庭学習に取り組んでいる。	5. 55	4. 33	20. 37	22.66
9	「進路ノート」を活用し、LHRや総合の時間を使って効果的な進路指導が行われている。	5. 73	4. 45	20. 34	19. 15
2	学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。	6. 27	4. 76	20. 31	20.09

- ●「家庭学習の取組」を重要と考えているが、その実現度が低い →家庭学習の充実
- ●「進路ノートを活用した進路指導」を重要と考えているが、その実現度が低い →進路ノートの活用
- ●「意欲を引き出す授業」を重要と考えているが、その実現度が低い →授業改善の充実

6 自由記述より

(1) 教員の対応について

【保護者】

- 各先生方、適切な発言、行動をお願いします。
- ・ルールを変えようとしない、変えたくない空気が感じられる。保守的な考えのままでは生徒の入学も減って しまう。生徒保護者の声をもっと活かしてほしい。
- ・生徒が変化を求めて行動を起こしても、大人側が受け入れる気がないのは疑問である。必要であれば改革を するべきであり、大人は見守りながら柔軟に対応すべきだと思う。

様々な経験をし、成長していく過程にある生徒に対して、近くで接しコミュニケーションをとる立場として、適切な発言や行動が求められることは当然のことと考えております。生徒に対してふさわしい言動をとること、生徒の声に耳を傾けること、時代の変化にアンテナを張りながら常に学校全体の活動を活性化させることなど、教員間で共通理解を図っていきます。

【生徒】

・自分はいじめられていないし、いじめがあったわけではないが、いじめが起きた場合の対応というものが不 足しているように思える。

本校でいじめ事案は確認されておりませんが、「生活アンケート」やカウンセリング、先生方への相談など、教育相談体制を整備、充実させているところです。質問項目21番にあった「いじめの早期発見」については、生徒からの評価は昨年度から大きく向上しているところではありますが、安心して学校生活を送ることができるよう、困ったことや不安なことがあったときにすぐに対応できるよう、先生方の意識をさらに高め、さらに相談しやすい雰囲気をつくっていきたいと思います。

(2) 部活動について

【保護者】

・部活動に対して、熱心な生徒とあまりそうではない生徒がいるようで、温度差を感じる。他校との差がはっ きり伺えるような気がする。少人数でも活気があると良いと思う

生徒数や職員数も影響し、男女ともに、あらゆる部活動が設置されることは難しい状況にあります。部員が少なく、単独チームを作ることができず、他校と合同チームを編成しながら大会に参加する部活もあります。各部とも様々な事情を抱えながら、各部とも活動に取り組んでおりますが、その部活動にどのように参加するかは個人に任されているところです。学校としては、所属した部活動を通して、授業では学ぶことができないことを学んだり、様々な人との関わりをもったりすることを通して、自分を成長させていって欲しいと考えております。

(3) その他

【保護者】

- ・学校での様子が知りたいので、年に数回で構わないので、学年だよりやクラスだよりがあると嬉しい。
- ・これからも中新田高等学校を応援しています。
- ・送迎用駐車場が真っ暗で危ないと思う
- ・挨拶や服装など掲げているものとはかけ離れている生徒が見られる。一部の生徒のせいで全体がよく見られないのは損だと思う。

【生徒】

- ・項目別でテストを判断するのはやめて欲しい。赤点とったら追試にして欲しい。
- ・制服を可愛くしてほしい。

学年だより・クラスだより、駐車場の件、制服の変更についてなど、多様な要望が寄せられております。 関係部署で検討して、対応策を考えていきたいと思っております。

7 課題・改善点

共通項目結果及びニーズ度算出結果より、本校が問題意識を持って取り組むべき課題・改善点は,次の5点に集約されると考える。次年度中に対応策を検討し、改善に努めていきたい。

- 1) 生徒が主体的に家庭学習に取り組み、習慣化する働きかけ
- 2) 主体的に学習に取り組むことができ、さらに学習意欲を引き出す授業の実施
- 3) いじめをさせない積極的な生徒指導と保護者との共通理解
- 4) 「進路ノート」を利用した適切な進路指導の実施
- 5) 教育相談体制のさらなる充実と、保護者への情報提供
- 6) 校地内の整備と安全・安心に生活できる環境の維持

令和5年度 学校評価に関わるアンケート集計 実現度(生徒)

〈重要度 1:よく出来ている 2:大体出来ている 3:あまり出来ていない 4:出来ていない〉

(評価の割合は四捨五入して整数で表しています。)

			·は四捨五入して	正奴し致して	.0.490/			
質問項目		1	2	3	4	わからない 無回答	(合計)	肯定的評価の 割合(1+2)%
(1)本校は、スクールポリシーに基づいた教育課程	実数	54	130	6	2	24	216	
が編成されている。(実現度)	R5(%)	25.0%	60.2%	2.8%	0.9%	11.1%	100%	85.2%
(2)生徒にとって学ぶ意欲を引き出し、学力を身に	実数	46	131	18	6	15	216	
付けられるような授業が行われている。(実現度)	R5(%)	21.3%	60.7%	8.3%	2.8%	6.9%	100%	82.0%
(3)私は、毎日、宿題や予習復習等の家庭学習に	実数	39	83	61	25	8	216	
取り組んでいる。(実現度)	R5(%)	18.1%	38.4%	28.2%	11.6%	3.7%	100%	56.5%
(4)充実した朝読書が推進されている。(実現度)	実数	80	99	18	10	9	216	
(4) ルズレに別即音が1世座で40(**3。(ズ元及)	R5(%)	37.0%	45.8%	8.3%	4.6%	4.2%	100%	82.9%
(5)学校の生活指導の方針が明確に示されてい	実数	62	119	13	6	16	216	
る。(実現度)	R5(%)	28.7%	55.1%	6.0%	2.8%	7.4%	100%	83.8%
(6)生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的生活 習慣の確立に関する指導が行われている。(実現	実数	82	115	11	3	5	216	
度)	R5(%)	38.0%	53.2%	5.1%	1.4%	2.3%	100%	91.2%
(7)生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適	実数	78	113	17	0	8	216	
切な指導が行われている。(実現度)	R5(%)	36.1%	52.3%	7.9%	0.0%	3.7%	100%	88.4%
(8)生徒の進路希望に応じて、必要な進路情報の	実数	87	100	15	3	11	216	
提供は適切に行われている。(実現度)	R5(%)	40.3%	46.3%	6.9%	1.4%	5.1%	100%	86.6%
(9)「進路ノート」を活用し、LHRや総合の時間を 使って効果的な進路指導が行われている。(実現	実数	53	103	27	14	19	216	
度)	R5(%)	24.5%	47.7%	12.5%	6.5%	8.8%	100%	72.2%
(10)生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な 時に相談に応じてくれる体制ができている。(実現	実数	87	108	7	2	12	216	
度)	R5(%)	40.3%	50.0%	3.2%	0.9%	5.6%	100%	90.3%
(11)学校として、部活動は活発に行われている。	実数	73	115	16	5	7	216	
(実現度)	R5(%)	33.8%	53.2%	7.4%	2.3%	3.2%	100%	87.0%
(12)部活動の休養日は、生徒・顧問の負担軽減の	実数	72	97	23	8	16	216	
ために適切に設定されている。(実現度)	R5(%)	33.3%	44.9%	10.7%	3.7%	7.4%	100%	78.2%
(13)学校として、生徒会活動は活発に行われてい	実数	73	112	16	2	13	216	
る。(実現度)	R5(%)	33.8%	51.9%	7.4%	0.9%	6.0%	100%	85.7%
(14)自分にとって、有意義な学校行事がある。(実	実数	86	103	12	4	11	216	
現度)	R5(%)	39.8%	47.7%	5.6%	1.9%	5.1%	100%	87.5%
(15)学校として、地域や伝統に根ざした特色ある	実数	77	110	11	2	16	216	
学校づくりに取り組んでいる。(実現度)	R5(%)	35.7%	50.9%	5.1%	0.9%	7.4%	100%	86.6%
(16)生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連	実数	100	100	7	1	8	216	
絡方法は伝えられている。(実現度)	R5(%)	46.3%	46.3%	3.2%	0.5%	3.7%	100%	92.6%
(17)生徒に対して、緊急連絡メール、学校ホームページ、中高だより、学年だより、PTAだより等により、学年だより、PTAだより等により、対域は特別の場合は、アンス・グラ	実数	101	98	5	1	11	216	
り、学校情報の提供は適切に伝えられている。 (実現度)	R5(%)	46.8%	45.4%	2.3%	0.5%	5.1%	100%	92.1%
(18)PTA活動や学校行事などの連絡事項を、保護	実数	97	93	14	4	8	216	
者へいつも伝えている。(実現度) 	R5(%)	44.9%	43.1%	6.5%	1.9%	3.7%	100%	88.0%
(19)校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備さ	実数	56	104	42	5	9	216	
れている。(実現度) 	R5(%)	25.9%	48.2%	19.4%	2.3%	4.2%	100%	74.1%
(20)校舎内外をきれいにし、設備を大事に使って	実数	89	109	13	2	3	216	
いる。(実現度) 	R5(%)	41.2%	50.5%	6.0%	0.9%	1.4%	100%	91.7%
(21)学校は日頃からいじめの早期発見に取り組ん	実数	72	103	13	2	26	216	
でいる。(実現度) 	R5(%)	33.3%	47.7%	6.0%	0.9%	12.0%	100%	81.0%
(22)自分にとって、学校生活は充実している。(実	実数	74	109	18	8	7	216	
現度) 	R5(%)	34.3%	50.5%	8.3%	3.7%	3.2%	100%	84.7%

令和5年度 学校評価に関わるアンケート集計 実現度(保護者)

〈重要度 1:よく出来ている 2:大体出来ている 3:あまり出来ていない 4:出来ていない〉 (評価の割合は四捨五入して整数で表しています。)

(評価の割合は四捨五入して整数で表しています。)									
質問項目		1	2	3	4	わからない 無回答	(合計)	肯定的評価の 割合(1+2)%	
(1)本校は、スクールポリシーに基づいた教育課程	実数	26	116	10	5	33	190		
が編成されている。(実現度)	R5(%)	13.7%	61.1%	5.3%	2.6%	17.4%	100%	74.7%	
(4)ね丁塚の子の息帆を引き山し、子刀を対に下りし	実数	21	113	21	4	31	190		
られるような授業が行われている。(実現度)	R5(%)	11.1%	59.5%	11.1%	2.1%	16.3%	100%	70.5%	
 (3)お子様は、毎日、宿題や予習復習等の家庭学	実数	27	80	48	22	13	190		
習に取り組んでいる。(実現度)	R5(%)	14.2%	42.1%	25.3%	11.6%	6.8%	100%	56.3%	
(4)充実した朝読書が推進されている。(実現度)	実数	23	84	38	9	36	190		
(年) 元米した初前日から出座で40~(**3。(米先及)	R5(%)	12.1%	44.2%	20.0%	4.7%	19.0%	100%	56.3%	
 (5)学校の生活指導の方針が明確に示されている。	実数	30	109	17	4	30	190		
(実現度)	R5(%)	15.8%	57.4%	9.0%	2.1%	15.8%	100%	73.2%	
(6)生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。(実現	実数	50	96	20	6	18	190		
度)	R5(%)	26.3%	50.5%	10.5%	3.2%	9.5%	100%	76.9%	
 (7)お子様の進路目標の明確化に向けた適切な指	実数	32	106	26	6	20	190		
導が行われている。(実現度)	R5(%)	16.8%	55.8%	13.7%	3.2%	10.5%	100%	72.6%	
(8)お子様の進路希望に応じて、必要な進路情報	実数	34	91	31	7	27	190		
の提供は適切に行われている。(実現度)	R5(%)	17.9%	47.9%	16.3%	3.7%	14.2%	100%	65.8%	
(9)「進路ノート」を活用し、LHRや総合の時間を はって効果的な進度を追ぶ行われている。(実現	実数	23	79	30	3	55	190		
使って効果的な進路指導が行われている。(実現 度)	R5(%)	12.1%	41.6%	15.8%	1.6%	29.0%	100%	53.7%	
(10)生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時	実数	27	81	20	3	59	190		
たわ歌に内じてノもる休料がボキアいる (宝田庄)	R5(%)	14.2%	42.6%	10.5%	1.6%	31.1%	100%	56.8%	
(11)学校として、部活動は活発に行われている。	実数	60	87	22	5	16	190		
実現度)	R5(%)	31.6%	45.8%	11.6%	2.6%	8.4%	100%	77.4%	
(12)部活動の休養日は、生徒・顧問の負担軽減の	実数	43	95	21	7	24	190		
ために適切に設定されている。(実現度)	R5(%)	22.6%	50.0%	11.1%	3.7%	12.6%	100%	72.6%	
(13)学校として、生徒会活動は活発に行われてい	実数	29	99	7	1	54	190		
る。(実現度)	R5(%)	15.3%	52.1%	3.7%	0.5%	28.4%	100%	67.4%	
(14)お子様にとって、有意義な学校行事がある。	実数	59	102	16	2	11	190		
(実現度)	R5(%)	31.1%	53.7%	8.4%	1.1%	5.8%	100%	84.7%	
(15)学校として、地域や伝統に根ざした特色ある学	実数	53	92	10	3	32	190		
校づくりに取り組んでいる。(実現度)	R5(%)	27.9%	48.4%	5.3%	1.6%	16.8%	100%	76.3%	
(16)保護者に対して、災害・非常時の避難方法や	実数	54	94	22	3	17	190		
連絡方法は伝えられている。(実現度)	R5(%)	28.4%	49.5%	11.6%	1.6%	9.0%	100%	77.9%	
(17)保護者に対して、緊急連絡メール、学校ホームページ、中高だより、学年だより、PTAだより等によ	実数	90	86	5	3	6	190		
り、学校情報の提供は適切に伝えられている。(実 現度)	R5(%)	47.4%	45.3%	2.6%	1.6%	3.2%	100%	92.6%	
(18)PTA活動や学校行事などの連絡事項を、お子	実数	35	88	38	23	6	190		
様からいつも伝えられている。(実現度)	R5(%)	18.4%	46.3%	20.0%	12.1%	3.2%	100%	64.7%	
(19)校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備さ	実数	24	94	31	12	29	190		
れている。(実現度)	R5(%)	12.6%	49.5%	16.3%	6.3%	15.3%	100%	62.1%	
(20)校舎内外の清掃が行われ、学習しやすい環境	実数	35	103	15	5	32	190		
ができている。(実現度)	R5(%)	18.4%	54.2%	7.9%	2.6%	16.8%	100%	72.6%	
(21)学校は日頃からいじめの早期発見に取り組ん	実数	19	73	14	10	74	190		
でいる。(実現度)	R5(%)	10.0%	38.4%	7.4%	5.3%	39.0%	100%	48.4%	
(00) 47 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	実数	59	101	17	4	9	190		
(22)お子様の学校生活は充実している。(実現度) 	R5(%)	31.1%	53.2%	9.0%	2.1%	4.7%	100%	84.2%	
1									

令和5年度 学校評価に関わるアンケート集計 実現度(教職員)

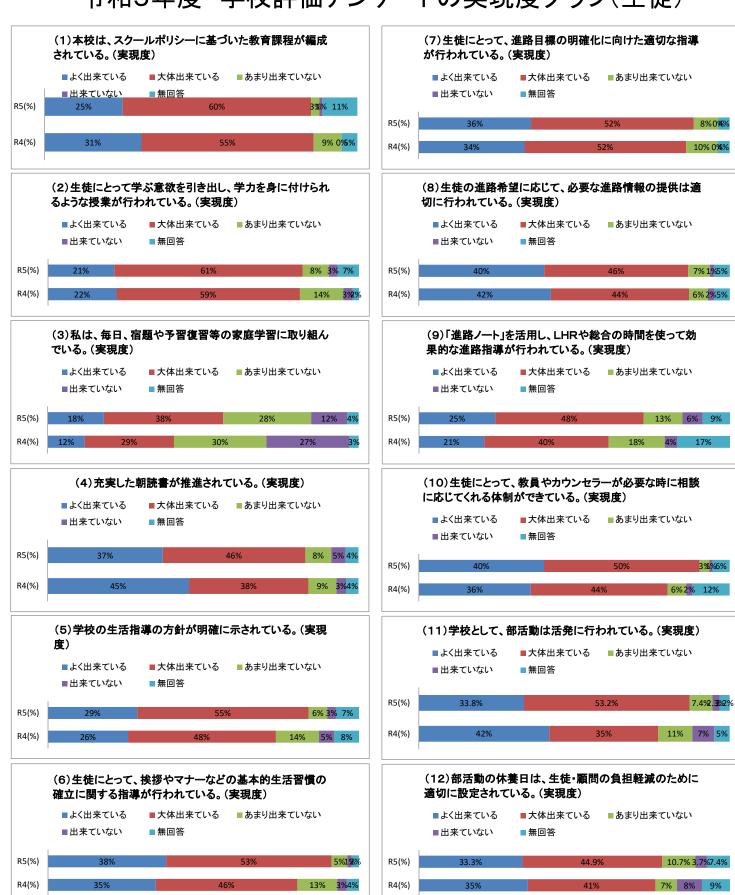
〈重要度 1:よく出来ている 2:大体出来ている 3:あまり出来ていない 4:出来ていない〉 (評価の割合は四捨五入して整数で表しています。)

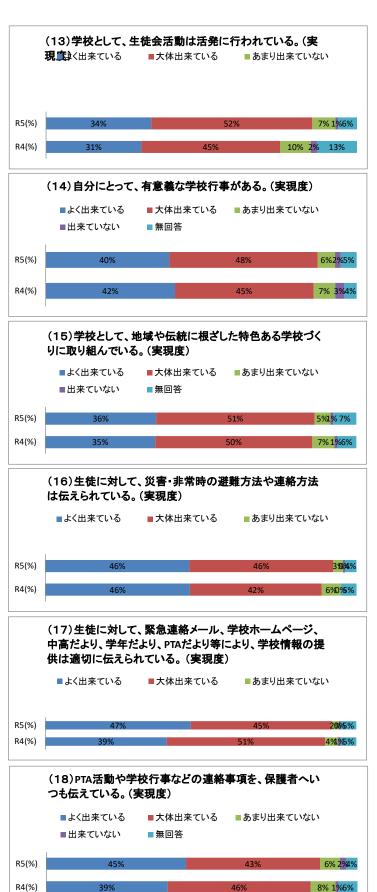
			は四捨五入して	・正奴(私し、		I		- 上中45年1年の
質問項目		1	2	3	4	わからない 無回答	(合計)	肯定的評価の 割合(1+2)%
 (1)本校では、本校では、スクールポリシーに基づ	実数	8	22	3	0	0	33	
いた教育課程が編成・実施されている。(実現度)	R5(%)	24.2%	66.7%	9.1%	0.0%	0.0%	100%	90.9%
(2)生徒にとって学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような将業が行われている(宝钼度)	実数	2	26	4	1	0	33	
	R5(%)	6.1%	78.8%	12.1%	3.0%	0.0%	100%	84.9%
	実数	4	16	11	2	0.070	33	01.070
(3)私は、毎日、宿題や予習復習等の家庭学習に 取り組んでいる。(実現度)						-		00.00/
	R5(%)	12.1%	48.5%	33.3%	6.1%	0.0%	100%	60.6%
(4)充実した朝読書が推進されている。(実現度)	実数	8	21	4	0	0	33	
	R5(%)	24.2%	63.6%	12.1%	0.0%	0.0%	100%	87.9%
(5)学校の生活指導の方針が明確に示されている。 (実現度)	実数	5	23	5	0	0	33	
	R5(%)	15.2%	69.7%	15.2%	0.0%	0.0%	100%	84.9%
(6)生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的生活 習慣の確立に関する指導が行われている。(実現 度)	実数	8	19	5	1	0	33	
	R5(%)	24.2%	57.6%	15.2%	3.0%	0.0%	100%	81.8%
(7)生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切 な指導が行われている。(実現度)	実数	13	18	2	0	0	33	
	R5(%)	39.4%	54.6%	6.1%	0.0%	0.0%	100%	93.9%
	実数	12	18	3	0.070	0.070	33	00.070
								00.00/
	R5(%)	36.4%	54.6%	9.1%	0.0%	0.0%	100%	90.9%
(9)「進路ノート」を活用し、LHRや総合の時間を 使って効果的な進路指導が行われている。(実現	実数	6	13	13	1	0	33	
	R5(%)	18.2%	39.4%	39.4%	3.0%	0.0%	100%	57.6%
 (10)生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時	実数	17	15	1	0	0	33	
に相談に応じてくれる体制ができている。(実現度)	R5(%)	51.5%	45.5%	3.0%	0.0%	0.0%	100%	97.0%
(11)学校として、部活動は活発に行われている。	実数	6	20	5	2	0	33	
(実現度)	R5(%)	18.2%	60.6%	15.2%	6.1%	0.0%	100%	78.8%
(12)部活動の休養日は、生徒・顧問の負担軽減の ために適切に設定されている。(実現度)	実数	7	20	5	1	0	33	
	R5(%)	21.2%	60.6%	15.2%	3.0%	0.0%	100%	81.8%
(13)学校として、生徒会活動は活発に行われている。 (実現度)	実数	6	22	5	0	0.070	0	01.070
								0.4.00/
	R5(%)	18.2%	66.7%	15.2%	0.0%	0.0%	100%	84.9%
(14)自分にとって、有意義な学校行事がある。(実現度)	実数	14	16	3	0	0	0	
	R5(%)	42.4%	48.5%	9.1%	0.0%	0.0%	100%	90.9%
(15)学校として、地域や伝統に根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。(実現度)	実数	14	17	2	0	0	0	
	R5(%)	42.4%	51.5%	6.1%	0.0%	0.0%	100%	93.9%
(16)生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。(実現度)	実数	13	20	0	0	0	0	
	R5(%)	39.4%	60.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	100.0%
(17)生徒に対して、緊急連絡メール、学校ホームページ、中高だより、学年だより、PTAだより等によ	実数	19	14	0	0	0	0	
り、学校情報の提供は適切に伝えられている。(実	R5(%)	57.6%	42.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	100.0%
現及) (18)PTA活動や学校行事などの連絡事項を、保護 考へいつも伝えている(実用度)	実数	10	19	4	0	0.070	0	
		30.3%	57.6%	12.1%	0.0%	0.0%	100%	87.9%
	R5(%)							01.970
(19)校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。(実現度)	実数	8	18	6	1	0	0	
	R5(%)	24.2%	54.6%	18.2%	3.0%	0.0%	100%	78.8%
(20)校舎内外をきれいにし、設備を大事に使って いる。(実現度)	実数	8	22	3	0	0	0	
	R5(%)	24.2%	66.7%	9.1%	0.0%	0.0%	100%	90.9%
(21)学校は日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。(実現度)	実数	15	17	1	0	0	0	
	R5(%)	45.5%	51.5%	3.0%	0.0%	0.0%	100%	97.0%
(22)自分にとって、学校生活は充実している。(実現度)	実数	6	24	3	0	0	0	
	R5(%)	18.2%	72.7%	9.1%	0.0%	0.0%	100%	90.9%
(23)本校では、各分掌・学年・教科等が扱う会計 は、適切に処理されている。(実現度)	実数	17	16	0.170	0.070	0.070	0	
						-		100.00/
	R5(%)	51.5%	48.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100%	100.0%

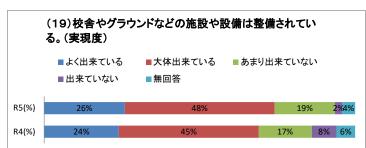
令和5年度 「重要度」「実現度」「ニーズ度」一覧

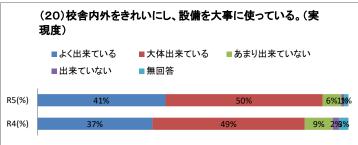
		重要度			実現度			ニーズ度		
	質問項目	生徒	保護者	教職員	生徒	保護者	教職員	生徒	保護者	教職員
1	本校は、スクールポリシーに基づいた教育課程 が編成されている。	5.46	5.56	6.39	4.85	4.19	5.30	17.20	21.18	17.25
2	学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。	5.94	6.13	6.27	4.80	4.10	4.76	19.01	23.91	20.31
3	毎日、宿題や予習復習等の家庭学習に取り組んでいる。	5.36	5.69	5.55	4.15	3.97	4.33	20.64	22.93	20.37
4	充実した朝読書が推進されている。	5.23	5.11	5.55	5.18	3.71	5.24	14.75	21.92	15.32
5	学校の生活指導の方針が明確に示されている。	5.63	5.69	6.52	4.97	4.26	5.00	17.06	21.28	19.56
6	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的生活 習慣の確立に関する指導が行われている。	6.19	6.39	6.39	5.49	4.72	5.06	15.54	20.96	18.79
7	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われ ている。	6.10	6.32	6.64	5.38	4.41	5.67	15.98	22.69	15.47
8	進路希望に応じて、必要な進路情報の提供は適 切に行われている。	6.22	6.37	6.64	5.36	4.17	5.55	16.42	24.40	16.27
9	「進路ノート」を活用し、LHRや総合の時間を使って効果的な進路指導が行われている。	5.51	5.93	5.73	4.54	3.42	4.45	19.06	27.16	20.34
10	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時 に相談に応じてくれる体制ができている。	6.16	6.15	6.45	5.43	3.46	5.97	15.83	27.92	13.09
11	学校として、部活動は活発に行われている。	5.72	5.55	5.61	5.27	4.87	4.82	15.62	17.37	17.84
12	部活動の休養日は、生徒・顧問の負担軽減のために適切に設定されている。	6.28	6.29	6.58	4.94	4.45	5.00	19.22	22.33	19.74
13	学校として、生徒会活動は活発に行われている。	5.83	5.57	5.97	5.19	3.79	5.06	16.38	23.45	17.55
14	有意義な学校行事がある。	6.07	6.22	6.39	5.36	5.12	5.67	16.02	17.91	14.89
15	学校として、地域や伝統に根ざした特色ある学 校づくりに取り組んでいる。	5.84	5.76	6.15	5.20	4.55	5.73	16.35	19.87	13.96
16	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	6.31	6.47	6.76	5.66	4.83	5.79	14.77	20.51	14.94
1 / /	緊急連絡メール、学校ホームページ、中高だより、学年だより、PTAだよ り等により、学校情報の提供は適切に伝えられている。	6.09	6.15	6.45	5.62	5.67	6.15	14.49	14.33	11.93
18	PTA活動や学校行事などの連絡事項を、お子様からいつも伝えられている。	6.07	5.82	6.09	5.51	4.33	5.36	15.11	21.36	16.08
19	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。	6.06	6.18	6.45	4.83	3.91	5.00	19.21	25.28	19.35
20	校舎内外の清掃が行われ、学習しやすい環境ができている。	6.27	6.21	6.39	5.60	4.26	5.30	15.05	23.23	17.25
21	学校は日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。	6.20	6.51	6.64	4.91	2.89	5.85	19.16	33.27	14.28
22	学校生活は充実している。	6.16	6.55		5.21	5.12		17.19	18.86	
	平均値	5.94	6.03	6.27	5.16	4.28	5.29	16.82	22.37	16.88

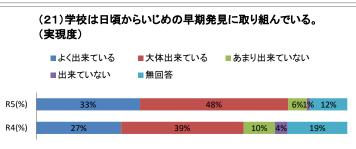
令和5年度 学校評価アンケートの実現度グラフ(生徒)

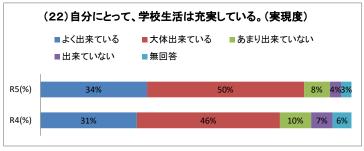




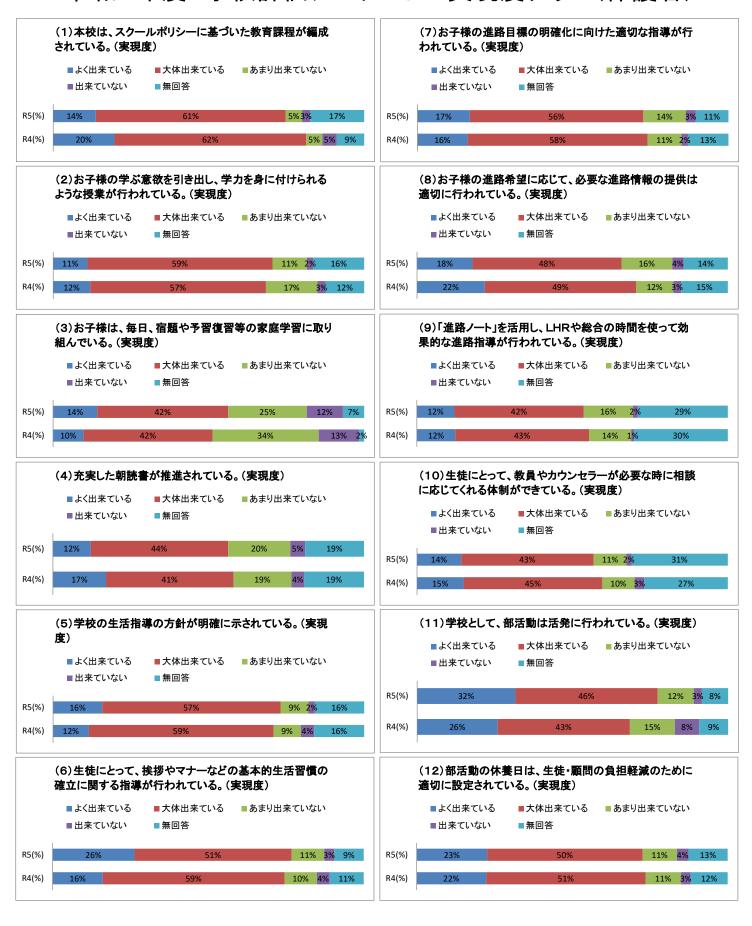


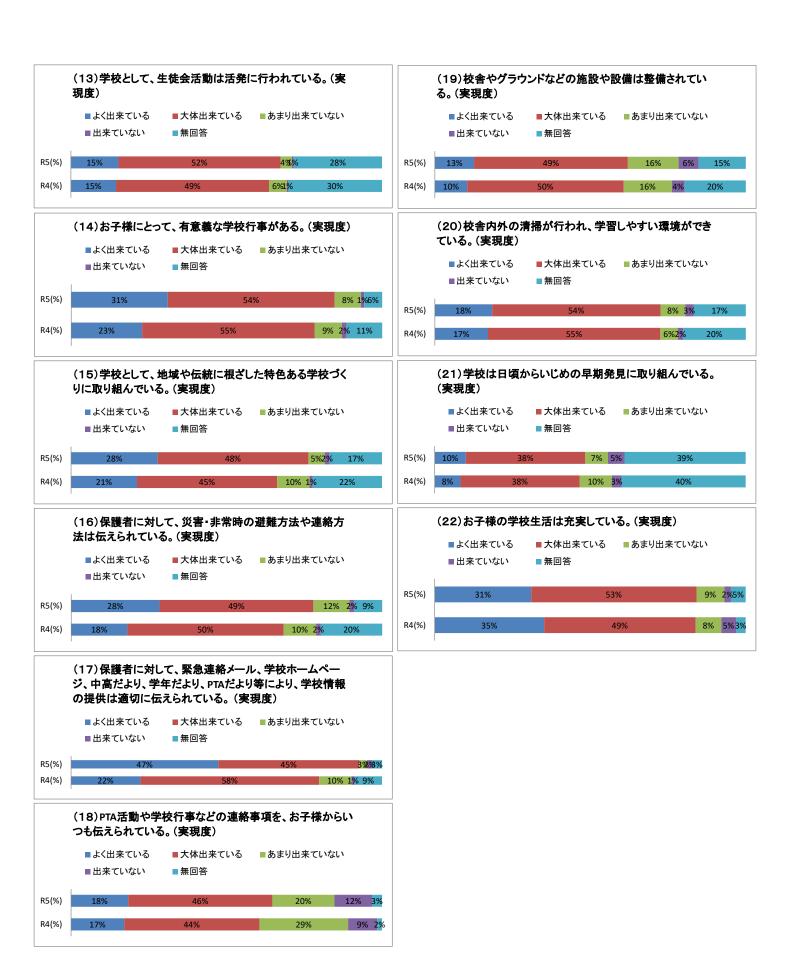




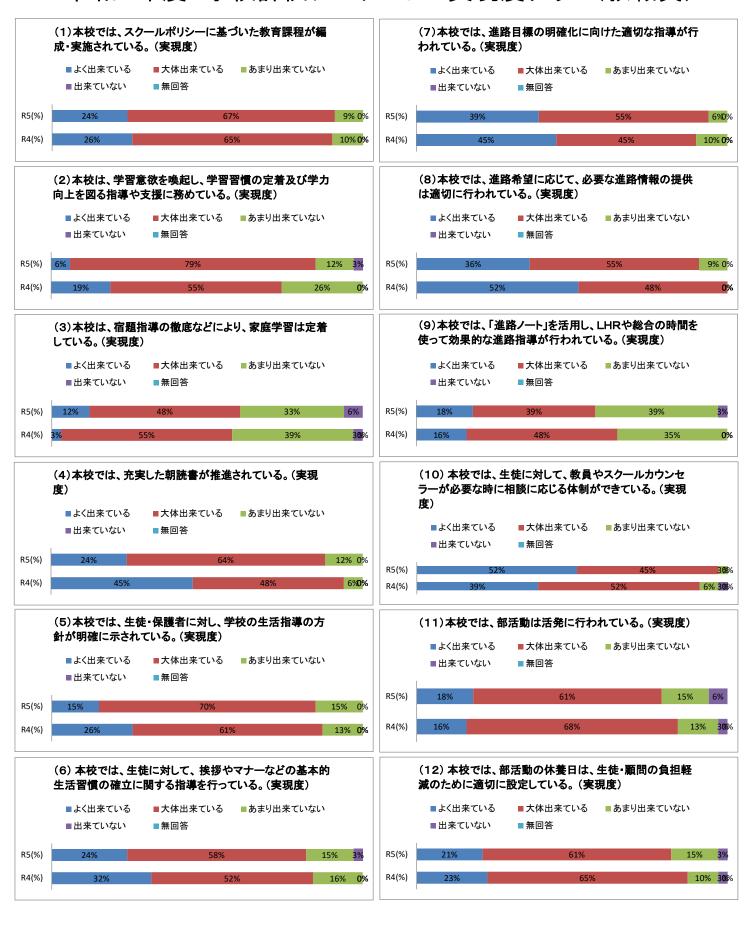


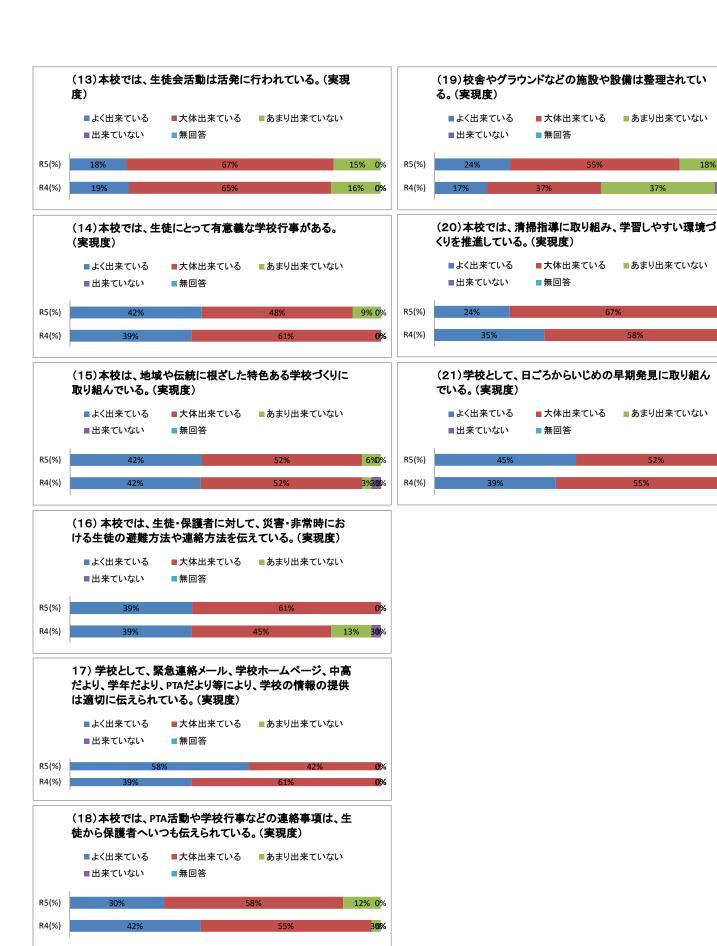
令和5年度 学校評価アンケートの実現度グラフ(保護者)





令和5年度 学校評価アンケートの実現度グラフ(教職員)





6%0%